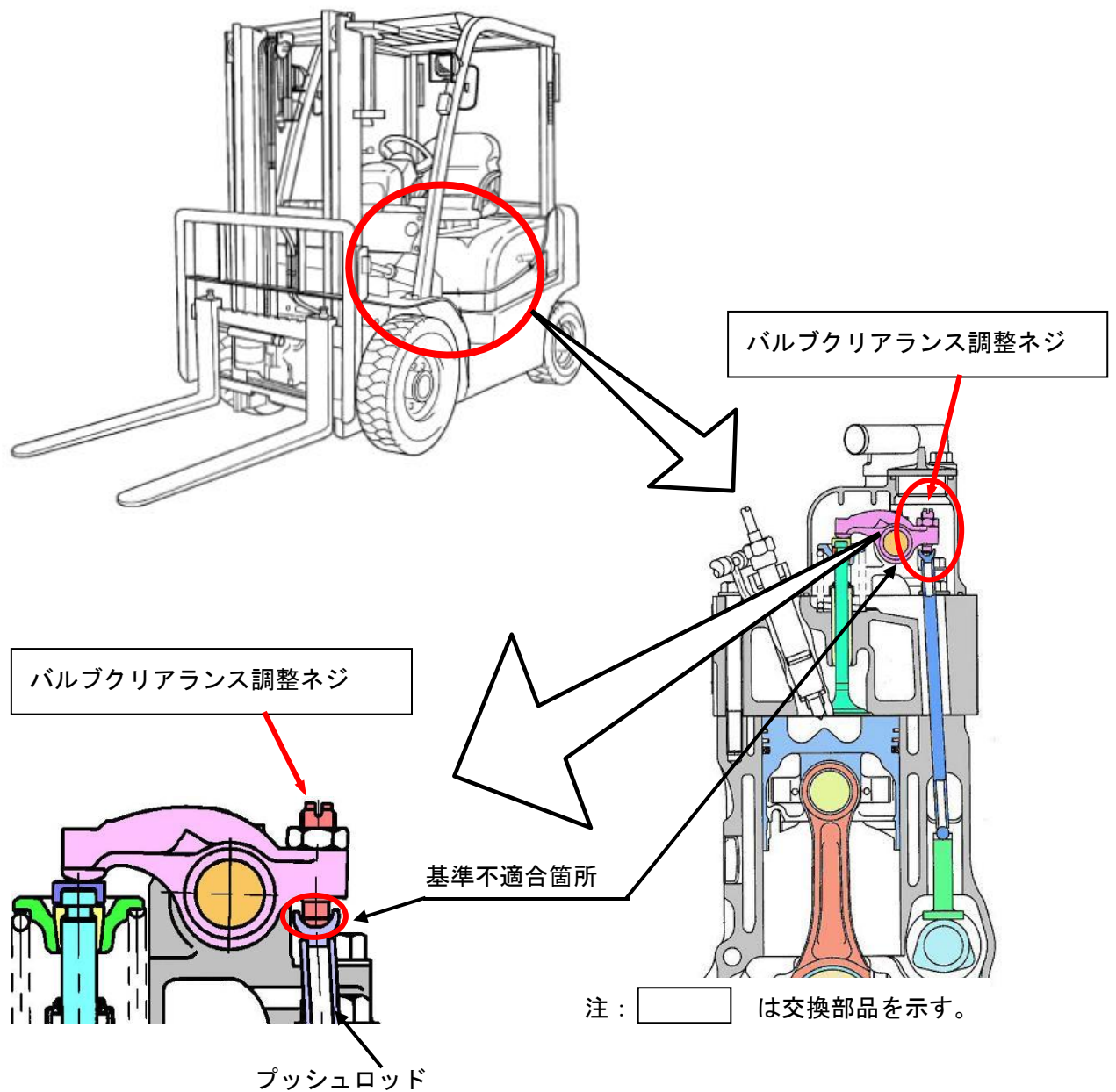


改善箇所説明図



不具合発生箇所

原動機の吸排気バルブのバルブクリアランス調整ネジにおいて、焼き入れ不良品が混入したため、プッシュロッドとの接触面が早期に磨耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、バルブの開度が不足して正常な燃焼ができず、排出ガスの排出量が基準値を超えるおそれがある。

改善内容

全車両、バルブクリアランス調整ネジを良品に交換する。

識別

エンジンのバルブカバー上部に赤色の●ペイントを塗布（φ10mm）することにより識別する。